

RTC Builder - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4626	0	機能	新規	通常	CMake設定ファイルでのCORBA関連のライブラリの指定方法	n-miyamoto	ga	2019/01/16 07:42			
4550	0	機能	新規	通常	文字コードの初期設定をUTF-8にする	n.kawauchi	ga	2018/06/01 08:55			
3976	0	機能	新規	通常	travis.ci 向けテンプレート出力機能の改善	takahashi	takahashi	2017/03/07 14:40			2017/03/31
4642	0	機能	担当	通常	デフォルトパラメータ設定の生成ファイル上での変更	ga	ga	2018/12/14 16:48			
3878	50	機能	担当	通常	【FSM4RTC】 DynamicFSM用コードの自動生成	ga	ga	2017/01/22 15:55			
4641	100	機能	解決	通常	サービスポートのインターフェースをプルダウンリストから選択する	ga	ga	2019/01/03 05:39			
4644	100	機能	解決	通常	データポートの型を検索可能にする	ga	ga	2018/12/17 16:21			
4640	100	機能	解決	通常	ユーザディレクトリを指定するにする	ga	ga	2018/12/14 16:47			
4639	100	機能	解決	通常	サービスポートのタブにおいてヒントを表示する	ga	ga	2018/12/14 16:45			
4638	100	機能	解決	通常	データポートで独自型を使っている場合の対応作業	ga	ga	2018/12/14 16:44			
4637	100	機能	解決	通常	Rtc.confの書式変更	ga	ga	2018/12/14 16:39			
4544	100	機能	解決	通常	IDL検索パスの修正	ga	ga	2018/05/28 10:42			
4543	100	機能	解決	通常	「サービスポート」タブヒントを追加	ga	ga	2018/05/27 06:09			
4541	100	機能	解決	通常	rtc.confの出力内容修正	ga	ga	2018/05/26 06:38			
4532	100	機能	解決	通常	IDLデータ型再読み込み機能	ga	ga	2018/05/19 13:03			
4433	100	機能	解決	通常	テスト用RTC出力機能	ga	ga	2018/01/23 22:51			
4267	100	機能	解決	通常	サービスポートを持つRTCのコード生成時に出るエラー対応	ga	ga	2017/10/15 22:24			
3961	100	機能	終了	通常	「パッケージ化」ボタンの削除	ga	ga	2017/08/30 14:24			
3975	100	機能	終了	通常	travis.ci 向けテンプレート出力機能	takahashi	takahashi	2017/03/17 09:38			2017/03/10
3601	100	機能	終了	通常	C++のRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加する	n.kawauchi	ga	2017/03/17 09:38		RELEASE_1_2_0	
3877	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】 StaticFSM用コードの生成	ga	ga	2017/03/17 09:37			
3879	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】 Import/Export機能の修正	ga	ga	2017/03/16 16:06			
3602	100	機能	終了	通常	新規RTC作成時、FindOpenRTM.cmakeをプロジェクトソースに含めないようにする	n.kawauchi	ga	2017/03/16 16:05			
3876	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】 FSMエディタの追加	ga	ga	2017/03/16 16:05			
3875	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】 新規タブ「FSM」の追加	ga	ga	2017/03/16 16:05			
3447	100	機能	終了	通常	アクティビティタブ振る舞い変更	ga	ga	2017/02/15 08:49			
3448	100	機能	終了	通常	Java生成コードの修正	ga	ga	2017/02/15 08:49			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
3072	100	機能	終了	通常	Configurationの型をアンダーバー付きの隠しパラメータとして定義しておく	n-ando	ga	2017/02/15 08:48		RELENG_1_1	
3898	100	機能	終了	通常	RTC Builderが生成するソースファイルの文字コードを「BOM付UTF-8」にする	n.kawauchi	ga	2017/02/15 08:47		RELEASE_1_2_0	
3198	100	機能	終了	通常	Builderが生成したCPackConfig.cmakeを使ってdeb/rpmパッケージを生成できるようにする	n.kawauchi		2015/07/10 23:37			
554	100	機能	終了	通常	RTCBuilderに「m_」の接頭辞を選択できるようにする	gbiggs		2015/07/10 22:17			
553	100	機能	終了	通常	RTCBuilderにworkspace/以外でgenerateするように	gbiggs		2015/07/10 22:16			
3082	100	機能	終了	通常	CMake3.0.2でのワーニング対応	n.kawauchi	n.kawauchi	2015/06/05 14:35		RELENG_1_1	
2299	100	機能	終了	通常	コンポーネント.confの出力	n-ando	ga	2012/02/03 13:05			
99	100	機能	終了	通常	Execution rateの重複	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:09			
98	100	機能	終了	通常	ServicePORT SVC_implファイルへのコメント	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:09			
1525	100	機能	終了	通常	[Python] IDLコンパイルが必要なRTCの場合、IDLコンパイルを行うためのbat、およびシェルスクリプトを生成するようにする。	kurihara	ta	2010/05/26 10:44			
1518	100	機能	終了	通常	Python用の生成されるコードで、MyModuleInit()を<RTC名>Init()とMyModuleInit()に分ける。	kurihara		2010/05/26 10:40			
1485	100	機能	終了	通常	コンフィギュレーションタブのヒント	kurihara	ta	2010/05/24 16:14			
1021	100	機能	終了	通常	データポートのVar Nameにスペースがある場合の処理	kurihara	ta	2010/05/24 16:10			
101	100	機能	終了	通常	改行コード	匿名ユーザー	ta	2010/01/13 00:04			
582	100	機能	終了	通常	コード生成先をworkspace配下以外にもできるようにする	n-ando	ta	2010/01/13 00:03			
583	100	機能	終了	通常	変数の接頭辞、接尾辞を指定可能にする。	n-ando	ta	2010/01/13 00:03			
3414	100	機能	却下	通常	IDLディレクトリはOpenRTP自身も持ち、新しいシステム環境変数で管理させる	n.kawauchi		2016/03/04 14:38			
102	0	機能	却下	通常	generate時のdiff	匿名ユーザー		2011/12/07 17:33			